

こども園・ひかりのこ さっぽろ 自己評価集計結果（後期）

評価は、3段階です → A・・・できた B・・・少しはできた C・・・まだできていない

📎教育・保育課程

		A	B	C
1	認定こども園保育・教育要領の内容に沿った乳幼児の発達に即した指導をしている。	4	8	0
		33%	67%	0%
2	園の教育・保育課程の編成、実施の考え方について理解している。	5	7	0
		42%	58%	0%
3	園の教育・保育課程に基づいて、指導計画や日案などの作成をしている。	6	6	0
		50%	50%	0%
4	園の教育・保育課程に基づいて、遊具・用具を活用している。	4	8	0
		33%	67%	0%
5	園の理念や目標の下に園行事を実施している。	8	4	0
		67%	33%	0%

📎乳幼児教育

		A	B	C
1	乳幼児に適した環境を意識し、学級運営をしている。	2	10	0
		17%	83%	0%
2	環境を通して行う、こども園教育を実施している。	1	10	1
		8%	83%	8%
3	乳幼児との信頼関係が構築されている。	9	3	0
		75%	25%	0%
4	乳幼児の主体的な活動が尊重されている。	4	8	0
		33%	67%	0%
5	遊びを通じた総合的な指導が適切に行われている。	3	9	0
		25%	75%	0%

📎保健管理

		A	B	C
1	家庭と連携し、一人一人の健康管理に努めている。	10	2	0
		83%	17%	0%
2	日常の健康観察や、疾病予防の為の取り組みを適切に行っている。	7	5	0
		58%	42%	0%

安全管理

		A	B	C
1	事故や不審者の侵入等の緊急事態発生時に適切に対応できるよう、日々の保育・教育にあたっている。	6	5	1
		50%	42%	8%
2	危機管理マニュアルを活用し、対応している。	3	8	1
		25%	67%	8%
3	安全点検や教職員・幼児の安全対応能力の向上を図るための取り組みを行っている。	1	11	0
		8%	92%	0%

特別支援教育

		A	B	C
1	特別な支援を必要とする乳幼児について、個別の教育支援を計画し、実施している。	4	7	0
		33%	58%	0%
2	特別な支援を必要とする乳幼児について、家庭及び医療や福祉などの関係機関との連携を適切に図っている。	3	8	0
		25%	67%	0%

情報提供

		A	B	C
1	園児の個人情報を保護している。	12	0	0
		100%	0%	0%
2	クラス便りなど、保護者を対象とした情報の公開に適切な工夫がなされている。	7	5	0
		58%	42%	0%

保護者・地域との連携 子育て支援

		A	B	C
1	保護者から寄せられた具体的な意見や要望を把握し、適切に対応している。	4	8	0
		33%	67%	0%
2	保護者との連絡の充実を図っている。	7	5	0
		58%	42%	0%
3	保護者懇談会の内容の充実を図っている。	4	8	0
		33%	67%	0%
4	カウンセリングの基礎を理解し、保護者の相談に対応している。	2	10	0
		17%	83%	0%
5	地域との協力を意識し、保育・教育にあたっている。	1	8	3
		8%	67%	25%

📎教育環境整備

		A	B	C
1	学習・生活環境の充実の為に、遊具・用具・玩具・図書などを整備している。	4	7	1
		33%	58%	8%
2	施設・設備の安全・維持管理の為に点検に取り組んでいる。	2	8	2
		17%	67%	17%

📎組織運営

		A	B	C
1	クラスリーダーは適切にリーダーシップを発揮し、他の職員から信頼を得ている。	0	10	2
		0%	83%	17%
2	明確な方針を示し、それに基づいて学級運営ができるよう指導している。	1	11	0
		8%	92%	0%
3	保育教諭の保育・教育状況を的確に把握すると共に、適切な指導・助言を行っている。	0	10	2
		0%	83%	17%

📎その他

		A	B	C
1	雑用と言われるような仕事も率先して行っている。	6	6	0
		50%	50%	0%
2	決められた係の仕事をしっかり行っている。	10	2	0
		83%	17%	0%
3	電話・来客者への対応をしっかりとしている。	9	3	0
		75%	25%	0%
4	実習性に対して丁寧な指導、思いやりのある対応を心がけている。	7	5	0
		58%	42%	0%
5	提出物の期日を守れている。	6	5	1
		50%	42%	8%
6	園内の整理整頓・美化に努めている。	5	6	1
		42%	50%	8%

●保育教諭間の連携不足が多くなってしまった。

●クラス内での連携は上手く出来たが、他クラスとの伝えあいや相談が上手く出来なかった。

◎経験を積むごとに、いかに日頃の会話や、相談・話し合いが大切かという事を感じている。クラスの担当が変わったり、新人が入ったりと、変動の有る中で、いつも連携が課題となってしまうので、経験年数に関わらず、伝えあう事を意識していく。

●新人保育士もいる中で、自分の指導に迷いを感じる事もあった。

◎自分の当たり前が、当たり前ではないという事に気づききっかけにもなった。新人保育教諭が来てくれた事の利点にも目を向けつつ、柔軟な考え方で、年数に関わらず、相手に伝わりやすい、見通しを持てるような配慮も大切にしていこう。

◎経験年数におごらず、お互いに育ちあう関係を大切にしていきたい。

●気になる様子のある子どもとの関わりで、考え方に偏りが出来てしまったかもしれない。

◎どの子どもに対しても、色々な視点を持って関わられるよう、普段からの何気ない様子の伝えあいや、気づきを共有し、より良い関わり・支援を模索していく。

●保育施設での虐待が多く報道される今、もっと、保護者の方に安心して頂けるようなコミュニケーションの回り方があったのかもしれない。

◎これまで通り、真摯に保護者の方々と向き合う事にプラスし、自身の保育を改めて振り返り、改善出来る部分も明確にする。子どもたちの様子を発信する事が安心にも繋がると思うので、これからも、より、伝わるドキュメンテーションを目指していく。

●保育教諭の移動もあり、保護者の方々にも不安を与えてしまった。

◎中には、おめでたい理由での職員移動もあったが、必ず、説明を行いながら、不安を軽減できるように努めていく。

●クラスとしての環境構成と、園としての環境構成で、迷う部分もあった。

◎合同保育等で、様々なクラスが使うお部屋もあるが、メインとなるクラスで、より子どもたちの過ごしやすい環境を作る事も大切に出来たらよかった。クラスの事と捉えず、全体で取り組めるようにしていきたい。

令和4年度

こども園・ひかりのこ さっぽろ 自己評価集計結果（後期）

評価は、3段階です → A・・・できた B・・・少しはできた C・・・まだできていない

📎教育・保育課程

		A	B	C
1	認定こども園保育・教育要領の内容に沿った乳幼児の発達に即した指導をしている。	1	7	0
		13%	88%	0%
2	園の教育・保育課程の編成、実施の考え方について理解している。	7	1	0
		88%	13%	0%
3	園の教育・保育課程に基づいて、指導計画や日案などの作成をしている。	2	6	0
		25%	75%	0%
4	園の教育・保育課程に基づいて、遊具・用具を活用している。	6	2	0
		75%	25%	0%
5	園の理念や目標の下に園行事を実施している。	7	1	0
		88%	13%	0%

📎乳幼児教育

		A	B	C
1	乳幼児に適した環境を意識し、学級運営をしている。	4	4	0
		50%	50%	0%
2	環境を通して行う、こども園教育を実施している。	2	6	0
		25%	75%	0%
3	乳幼児との信頼関係が構築されている。	5	3	0
		63%	38%	0%
4	乳幼児の主体的な活動が尊重されている。	6	2	0
		75%	25%	0%
5	遊びを通じた総合的な指導が適切に行われている。	0	8	0
		0%	100%	0%

📎保健管理

		A	B	C
1	家庭と連携し、一人一人の健康管理に努めている。	6	2	0
		75%	25%	0%
2	日常の健康観察や、疾病予防の為の取り組みを適切に行っている。	6	2	0
		75%	25%	0%

安全管理

		A	B	C
1	事故や不審者の侵入等の緊急事態発生時に適切に対応できるよう、日々の保育・教育にあたっている。	5	3	0
		63%	38%	0%
2	危機管理マニュアルを活用し、対応している。	2	5	1
		25%	63%	13%
3	安全点検や教職員・幼児の安全対応能力の向上を図るための取り組みを行っている。	2	5	1
		25%	63%	13%

特別支援教育

		A	B	C
1	特別な支援を必要とする乳幼児について、個別の教育支援を計画し、実施している。	2	5	1
		25%	63%	13%
2	特別な支援を必要とする乳幼児について、家庭及び医療や福祉などの関係機関との連携を適切に図っている。	2	4	2
		25%	50%	25%

情報提供

		A	B	C
1	園児の個人情報を保護している。	8	0	0
		100%	0%	0%
2	クラス便りなど、保護者を対象とした情報の公開に適切な工夫がなされている。	7	1	0
		88%	13%	0%

保護者・地域との連携 子育て支援

		A	B	C
1	保護者から寄せられた具体的な意見や要望を把握し、適切に対応している。	5	3	0
		63%	38%	0%
2	保護者との連絡の充実を図っている。	6	2	0
		75%	25%	0%
3	保護者懇談会の内容の充実を図っている。	4	3	1
		50%	38%	13%
4	カウンセリングの基礎を理解し、保護者の相談に対応している。	2	4	2
		25%	50%	25%
5	地域との協力を意識し、保育・教育にあたっている。	1	4	3
		13%	50%	38%

✎教育環境整備

		A	B	C
1	学習・生活環境の充実の為に、遊具・用具・玩具・図書などを整備している。	4	4	0
		50%	50%	0%
2	施設・設備の安全・維持管理の為に点検に取り組んでいる。	3	3	2
		38%	38%	25%

✎その他

		A	B	C
1	雑用と言われるような仕事も率先して行っている。	6	1	1
		75%	13%	13%
2	決められた係の仕事をしっかり行っている。	6	2	0
		75%	25%	0%
3	電話・来客者への対応をしっかりとしている。	7	1	0
		88%	13%	0%
4	実習性に対して丁寧な指導、思いやりのある対応を心がけている。	6	2	0
		75%	25%	0%
5	提出物の期日を守れている。	5	3	0
		63%	38%	0%
6	園内の整理整頓・美化に努めている。	6	2	0
		75%	25%	0%

●つい、先輩に頼りすぎてしまうと感じる。

◎先輩として頼ってくれる、頼られる存在に慣れている事は、それぞれが成長するうえでもプラスな事であると思う。その中で、困った時には相談できる相手であり続けながらも、若い先生たちも自己発揮しながら挑戦できる環境を作り、振り返り、評価を繰り返す中で自信をつけていく。

●園の理念や保育過程を、自分では上手く計画に組み込むことが出来なかった。

◎改めて、園の理念や保育過程を全員で再確認する必要がある。また、それをどうカリキュラムや普段の活動に落とし込んでいくか、クラス単位でも意見を出し合いながら作成していく方法も模索していく。

●クラス運営に対して、自分の理解が足りないと感じる場面があった。

◎改めて、クラス、職員間の連携の強化を図っていく。それぞれのクラスの運営については、個々の担任の挑戦したい活動や、いま、子どもたちにして欲しい経験を積極的に取り入れながらクラス運営を行っていきたいが、その想いが独りよがりにならないよう、必ず報告、連絡、相談を行い実行していく。

●行事で人前に立つ事が苦手になってしまう。

◎緊張感を持つ事は大切であり、経験を積み重ねる事で、学びや心持ちも変わると思うので、個々の得意な分野から、行事の企画進行を、進められる機会も用意し、一人ではなく、皆で進めていけるよう、周りもサポートを意識していく。

●あまり、自分から保護者の方々に話しかけられなかった。

◎保護者の方々も、日々忙しい中の送迎であるため、お時間を頂けたときには、まずは、担当クラスのお子さんの日中の様子を伝えるところから始め、信頼関係を築いていきたい。

●提出物の期限を忘れてしまう事があった。

◎社会人としての基本でもある為、繰り返さない様、締め切りについては必ず守るよう肝に命じる。また、締め切りが決められていないものも、早めに取り組み始めるよう癖をつけ、いつまでに必要な物なのか、確認する様習慣づけていく。

●物を使いっぱなしにしてしまったり、壊れた物についての報告が完全でなかった。

◎日々、整理整頓を心がけ、物損については、当事者だけでなく、それに気が付いた人が、報告対処していく。どうしても分からない時など、先輩に確認できる雰囲気づくりをしていくと共に、事務備品についても、適宜点検を行う。